

『あるって くるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで、非営利組織の、『アルテクラブ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせします。ホームページ <http://artecclub.org/> では、カラーでご覧になれます。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・ どなたでも参加できますが、会員には特典があります！！！！

アルテクラブ ギャラリー

— 活動のご報告 —

野口 真理 展<陶>

11月9、10、11、16、17、18日

『自然との融合、自然体のゆたかさを大切に作品を制作しています。作品そのものの存在を持ちながら空間の中で他者との存在の共存を想定しています。あたたかな空間、自然の要素を場に移動してアートと人、そして共有する今という空間に潤いをもたらすことが夢です。』と語る野口さんの今回のテーマは、『表現の多様性の一部である音の世界を想定しつつ、陶素材による「曲り屋」の提案』。明るく軽やかに湾曲した作品群は、陶でありながら、その重さや硬さから解放されたように空間の中を優しく占めています。



— 乙案内 —

◆ 新谷一郎展<彫刻>

越生 太平山「役行者像」修復とおかしな動物たち
2008年2月27日(水)～3月23日(日)
10:00～19:00 火曜休廊
ギャラリー レスパスマグチ
埼玉県入間郡越生町越生東 2-7-18 (越生駅東)
電話 049-292-7911

— これからのスケジュール —

◆ 2008年 アルテクラブ企画展

山岸 俊之 展<インスタレーション>

★期間：2月1、2、3、8、9、10日

★会場：三番町ギャラリー

★金土日のみ開廊。12:00～18:00

★オープニングパーティー

1月31日(木) 18:00～

二胡、オカリナ、ギターのアンサンブルの演奏です。

★アーティストより一言

川越成田山の骨董市で、一冊の楽譜を手に入れました。「HAUSMUSIK 童謡唱歌集Ⅱ」昭和十年発行。橋本とサインがあります。日本が暗い時代に入る予感を感じつつ、子供たちはどんな気持ちでこれらの歌を歌っていたのでしょうか。その楽譜に子供たちも見ていたであろう川越の風景をプリントし、その上を蚕の絹がはうインスタレーションを今回展開します。そしてそれは3年前に他界した私の父の心象風景でもあります。

★プロフィール

川越高校、東京造形大学 卒

個展、グループ展の他に、日本各地でアート運動に参加。

— 今年アルテクラブ展 —

倉藤紀子展<絵画> 4月4日～13日

森谷明仙展<書> 5月23日～6月1日

あるってアート '08 8月21日～31日

羽工房木工展<木工> 10月17日～26日

— 乙案内 —

◆ 車 基律・出店久夫 二人展

アジアのアートシーン/その②—身体と日常の記憶—
2008年1月23日(水)～2月3日(日)
岩崎ミュージアム：横浜市中区山手 254

<http://www.iwasaki.ac.jp/museum/menu/>

「横浜本町通りゲーテ座」(1870/明治3年創立)の創始者、オランダ人ヘフトに続いて、横浜在住外国人達の発案のもとに、フランス人建築家サルダの設計によって1885(明治18)年に建てられた商業劇場ゲーテ座の跡地の一部に、1980年に再建された。

♪ アルテクルブ・コンサート

野口真理展 オープニングコンサート

07.11.08

岡崎裕子とオカリナアンサンブルユニット「ハミングバード」の皆さんによる演奏で、2005年春に開催されたスペシャルオリンピックス世界大会長野の応援曲に採用されたオリジナル曲「輝くきみへ」、白馬ウェディングソング「夢の架け橋」など、土笛の暖かな音色と 野口さんの柔らかなく陶>との競演でした。



~~~~~

## ♪ アルテクルブ・コンサート

山岸 俊之 展 オープニングパーティー

1月31日(木) 18:00~

オカリナの岡田さん率いる二胡・ギター・オカリナのアンサンブルユニットの演奏です。

## —— アートのご報告 ——

国際野外の表現展が2007年9月15日(土)~10月14日(日)開催されました。心に残った作品をご紹介します。赤松さんの作品は、板と枝で構成されています。壮観! <http://www.ioe-hiki.com/>



このほか、磁石で出来ているオブジェに、蹉跌がくっ付いている作品もありましたよ~! 不思議。

## アルテクルブ・クッキング

“本日のめにゆー”

<野口真理 展>

07.11.08

- アボカドと豆腐のあえもの
- レンコンのお浸し (チーズ風味)
- オイルサーデンとパスタのカレー風味
- 鶏肉のスパイシーソテー
- きのこのマリネ
- ゆで野菜のサラダ
- ししゃも春巻き

Food Coordinated & Cooked by CHIAKI

\*\*\*\*\*

<chiaki table studip ホームページ>

千秋さんが主催する“Chiaki Table Studio”のHPです。スタジオで開かれるイベントや教室のご案内などが載っています。美しい写真もご覧になれます。

[http://www.5d.biglobe.ne.jp/%7Echiaki\\_t/index2.htm](http://www.5d.biglobe.ne.jp/%7Echiaki_t/index2.htm)



中央の角皿は野口さんの作品です。



## —— ご案内 ——

★観光ルネサンス事業・“食”部会

千秋さんがコーディネートする、料理教室が開催されます。「川越地場食材を使っの“料理”体験(案)」

平成20年3月2日(日)11:00~13:30

東京電力株式会社 埼玉支店 川越支社

講師: 志村洋子さん(管理栄養士)

<http://www.liveart08.org/>

VISIT KAWAGOE CAMPAIGN

あるってアート '08 始まる！  
“アートなまなざし 小江戸川越新発見！”

★鏡山ワークショップ<子ども達と絵を描こう>

開催期日：2008年3月29日(土)30日(日)

9:30~15:00(早く終わる場合あり)

内容：旧鏡山酒造の工事用仮囲いの壁に子ども達と絵を描きます。

場所：旧鏡山酒造跡地 川越市新富町1丁目10-1

指導：木谷安憲

(アーティスト、埼玉県立芸術総合高校教諭)

主催：小江戸川越観光ルネサンス事業推進協議会

企画運営：アルテクラブ

※ 皆さんの応援をお待ちしています！

~~~~~

8月21日(木)~31日(日)開催のその他の事業

- ・市内各所で、アートの公開制作&展示
参加アーティスト20名を予定
(このうち海外アーティスト5名を予定)
- ・ワークショップの開催
(仮称)子どもと一緒にワークショップ実施
参加型アートの実施
- ・アートツアーの実施
- ・映像と音楽のコラボレーション、ライブ開催
- ・アートグッズの制作・販売
- ・アートカフェの実施

——— 今年のまち歩き ———

★会津の蔵とラーメンのまち<喜多方>を歩く
蔵とラーメンだけじゃない、会津織りあり、会津型染の染色工房もある。

★絹のまち<須坂>を歩く
絹のダイヤモンドといわれる須坂産天蚕を使った製品作りをしている『わたこう』、須坂クラシック美術館、北信濃屈指の豪商「田中本家」を訪ねる。

関東シルクロードを標榜して始まった「織物まち歩き」ですが、入間から始まり、越生、秩父、足利、桐生、横浜、江戸更紗の葛飾、上田そして南会津と織物とそれを伝える人々を訪ねて歩いて来ましたが、今年はさらに北に西に足を伸ばします。それに加え、東京・埼玉の織物産業の地をもう一度訪ねようと考えています。ぜひ、ご参加下さい。産業遺産のまち歩きも、お楽しみに！

＊ギャラリー会場担当ボランティアを
募集しています！

アートサポーターとして、参加してみませんか？

- 2月01日 12:00~15:00、15:00~18:00
- 02日 12:00~15:00、15:00~18:00
- 03日 12:00~15:00、15:00~18:00
- 07日 12:00~15:00、15:00~18:00
- 08日 12:00~15:00、15:00~18:00
- 09日 12:00~15:00、15:00~18:00

＊会場担当者は時間が拘束されます。参加された方にはポイントがつかます。お時間のとれる方は、事務局まで連絡をお願いします。

＊前は、小倉さん、佐復さん、綿貫さん、斉藤さんが、担当されました。

＊アルテクラブマネーを獲得し、使ってみよう！

ギャラリーサポート：3アルテ

ギャラリー企画提案：3アルテ

まち歩き時の車両提供：3アルテ

まち歩きリーダー：5アルテ(現地調査、資料作り)

発送作業手伝い：1アルテ

コンサートPAなどの補助：2アルテ

など、これからも皆さんのご提案をもとに、より良いものにして行きたいと思えます。

<アルテ>通貨が使えるもの(1アルテ=1,000円相当)

アルテクラブ企画展及び所蔵作品の購入、

アルテクラブ主催コンサートチケット、

三番町ギャラリーの使用(作品展、ワークショップ)、

ちあきテーブルスタジオ：お茶(ケーキ付)1アルテ

他にもアルテ通貨の利用できるお店などの協力を募りたいと考えています。

★アートに満ちた元気なくまち>を共に楽しむことと、まち歩きを通して、都市や建築への考察を深めることを目指す<アルテクラブ>の仲間になりませんか。お待ちしております。

★郵便振替 0016-4-179161

アルテクラブ 年会費 ¥3000

宜しくをお願いします！

★アルテクラブでは次ページでご紹介するアローンシアターの谷英美さんを応援しています。皆様のご参加をお待ちしています。

三番町ギャラリー

〒350-0045

川越市南通町14-3

Tel 049-226-7735

アルテクラブ事務局

川越市南通町14-3-102

草野建築設計事務所内

Tel 049-227-8176

e-mail kusano@artclub.org

URL <http://artclub.org/>

『空のかあさま』 川越公演

アローン・シアター 谷 英美

金子みすゞの世界が
いまよみがえる

このお芝居は 朗読とは違うスタイルで、金子みすゞの詩をちりばめみすゞの人生を描いています。若き童謡詩人の中の巨匠と、西條八十にたえられながらも26歳の若さで自ら命を絶った童謡詩人「金子みすゞ」 それも幼い一人娘を残して…。

みすゞは死の前日、ある写真館を訪れています。遺影を写す機を秘めて… その時の「金子みすゞ」に焦点を当てて、独り芝居は始まります。最後の写真を取り終えた瞬間、時空を超えた旅に出るみすゞ。その時々の想いを詩にのせて、自らの人生をたどりまします。何かを、自分自身に確認するかのよう…。

みすゞが手書きで消書した、童謡詩五百編余りをおさめた三冊の遺稿集「美しい町」「空のかあさま」「さみしい王女」そのなかの第二集の表題にもなっている「空のかあさま」の詩がページごととあります。なぜなのでしょうか…。

語り高く美しい、みすゞの遺影は何を語っているのでしょうか。

事実だけが残され真実は謎です。その謎の答え、メッセージに迫ります。

■谷 英美プロフィール

17歳 映画デビュー
21歳 「オズの魔法使い」で初舞台
1999年 金子みすゞひとり芝居「空のかあさま」初演
以来、金子みすゞがライフワークとなる
一人劇団「アローン・シアター」主宰（川越在住）
2007年 その活動を応援する「谷 英美を囲む会」が 発足

■スタッフ

作・構成 宮武 侑史
作 曲 高橋久美子
キター演奏 金子 利昭
(録音) 高橋 定巳
舞台装置 長沢 宏明
照明 高橋 彰
制作 佐藤 誠祐
題 字 金子みすゞ全集
(JULA 出版)

■チケットのお求めは

下記の各ブレイクガイドで
・吉田講受堂
・吉田講受堂西バイパス店
・アトレ川越店IF「福祉の店」
・アトレ川越店7-ゼット・フカワビル
・丸広川越店別館4F
・(有) キングショップ蔵屋
・実行委員会事務局で
ご予約をお受けしております
<写真提供/金子みすゞ著作保存会>



金子みすゞ
(本名金子テル)

明治36年(1903年)
山口県大津郡仙崎
村(今の長門市)に
生まれる。大正末期、すぐれた作品を発表し、西
條八十に「若き童謡詩人の巨星」とまで称賛さ
れながら、昭和5年(1930年)26歳の若さで世
を去った。写真は、大正12年5月3日撮影されて
いる

<感動のメッセージ>

・舞台主役は、ほんの若いみすゞ。そこみすゞとつながっている谷 高橋久美子(川越橋、女性)
・あんなに優しい顔を演じたみすゞは、きつとたくまの人の母が居たのだからと抱きついてしまじたが、真実とはとも異なる人生を送って
たというところが信じられませんでした。(さいはま市、中3男子)
・本来は舞台作品だが、反響は凄まじくこちらから出てきた。予備、あるいは反だちこめを避けるのに、生きた言葉として蘇ってくるので
はないか。(2008.12.9 埼玉新聞記者)

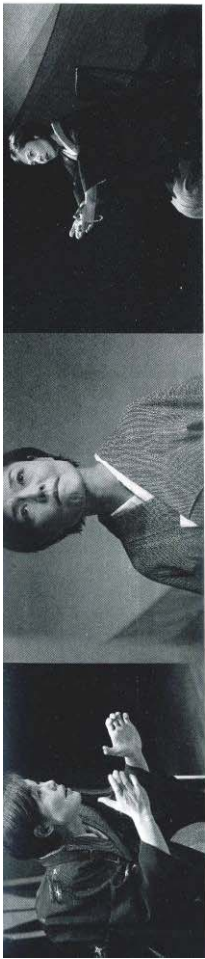
チケットのご予約は事務局へ
048-589-6095 (FAX)

入場料 2,000 円
(小学生以下 1,000 円)

チケットのご予約は下の用紙にご記入の上
そのままこの面を FAX でお送りください

お名前	ご住所	連絡先電話番号	枚数

ご予約・当日精算の方はお早めにご来場ください 開場 14:30 開演 15:00



金子みすゞひとり芝居『空のかあさま』

アローン・シアター 谷 英美

主 催 川越上演実行委員会 川越市 川越市教育委員会 川越商工会議所 読売新聞さいたま支局 朝日新聞西埼玉支局
後 援 埼玉県教育委員会 埼玉新聞社 テレ玉 川越ケーブルテレビ 小江戸川越観光協会

チケット希望の方は、
佐復(サタ)さんへ
連絡して下さい。

2008年 3月23日(日)
川越西文化会館「メルト」
川越市鶴井1556-1 049-233-6711

開場 14:30
開演 15:00

入場料 2,000円 (小学生以下 1,000円)
お問合せ・ご予約は実行委員会事務局(担当 高橋彰)へ
TEL 090-6163-2463 / FAX 048-589-6095

ひんざちがって
ひんざいり
いま時代が求めるみすゞの詩
その真にある心の叫び
「みすゞが降りてきたみたい」
全国各地で絶賛を浴びた
珠玉の舞台をお届けします

霞ヶ関駅北口・徒歩13分
川越西文化会館
一階 一階 一階
川越市 川越市 川越市
東武東上線